

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 倉敷・楽々苑

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 11 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	定期定期に会議はしているが、会議内容の周知が不十分。	資料とその際の話し合いの記録などをしっかりとまとめ、今後活かして行く。	会議内容の見直し、議事録を回覧する。	6ヶ月
2	43	排泄介助の見直し、羞恥心への配慮。	利用者のADL、変化を常に検討していく。排泄の際にも十分に羞恥心に配慮した対応が出来る様に職員間で声掛けを行っていく。	排泄スタイルの見直しを定期的に行う。	6ヶ月
3	10	家族への現状報告。	面会時、度々来られない御家族との接点を作る。	毎月担当職員より現状お知らせの手紙を添えて送り、必要に応じ、これからも電話等でも連携を取っていく。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。